



第10回総会 11 / 13

於 ベルホール（恩多町2丁目）

15:00～

（同封の地図をご覧ください）

14:30 受付開始

15:00 記念講演（第42回東村山雑学講座）

演題 「進取の精神・早稲田魂」

—学生笑顔ほど魅力的なものはない—

講師 吉村 正（よしむら ただし）氏

早稲田大学人間科学部教授

早稲田大学ソフトボール部創設者

東村山稲門会会員

16:45 平成16年度（H16.10～H17.9）総会

山下会長挨拶

平成16年度事業報告／同会計報告

平成16年度事業計画／同予算計画

村岡早稲田大学副総長ご挨拶

18:00 懇親会

新入会員紹介

長寿会員お祝い

11月誕生会員お祝い

19:30 早稲田大学校歌斉唱 閉会

同封のはがきで出欠の有無を必ず10月24日（月）までにお知らせ下さい

☆当日出席の方は

年会費5,000円（3,500円＋125周年寄付1,500円）を
受付でお納め下さい。

懇親会参加費は別途5,000円を受付でお支払い下さい。

☆ご欠席の方は

年会費5,000円を12月末までに下記口座へお振り込み下さい。

郵便振替口座

口座番号 00160-0-112250

名義 東村山稲門会

銀行普通預金口座 みずほ銀行 久米川支店

口座番号 1876557-01

名義 早稲田大学東村山稲門会

会からのお知らせ

訃 報

当会会員 鈴木義信 殿（昭35法 西東京市）は
9月5日病気のため逝去されました
心から哀悼の意を表しますとともにご冥福を
お祈り申しあげます

○第42回東村山雑学講座（総会記念講演）

日 時 11月13日（日） 15:00～16:30
場 所 ベルホール（恩多町2丁目）総会会場
演 題 「進取の精神 早稲田魂」
 —学生の笑顔ほど魅力的なものはない—
講 師 吉 村 正（よしむら ただし）氏
 早稲田大学人間科学部健康福祉科学科主任教授
 早稲田大学ソフトボール部創設者・総監督

健康福祉の領域における実践的且つ理論的な研究を重ねながら、早稲田大学ソフトボール部を創設して、監督として日本一に育て上げ、日本代表チームを率いて世界選手権で優勝もした吉村さんが、学生との関わりの中で見出した数々の実践的教育論を話されます。

○11月度定例役員会

日 時 : 11月13日（日） 13:00～
 （ニュース103号、総会資料封入）
場 所 : ベルホール和室
 都合のつく会員はご自由に参加してください。

○平成17年度名簿を作成しました

- ・平成17年度の会員名簿を作成しました。転居、高齢、会費未納等による退会の方達をご本人の意向に沿って整理させて頂きました。
- 個人情報云々が云われておりますが、会員間のコミュニケーションに資する目的以外には当会で使用するものではありませんので、ご理解の上取り扱いに充分ご留意下さい。

○会費納入（9月受付分）有り難うございました。（会計幹事）

青木泰、小島弘、坂口博一、関敬一 以上4名

○10月23日（日）

ホームカミングデー

稲 門 祭 : お誘い合わせの上ご参加下さい。

第41回東村山雑学講座報告

平成17年9月10日(土)

於 ふるさと歴史館視聴覚室

「私学の魅力ーはみ出し稲門記ー」

講師 横堀 貞二氏

(東海大学監事)

横堀貞二氏(大正14年生まれ)は早稲田中学～海軍機関学校～海軍兵学校74期を卒業し、奈良で海軍少尉として終戦を迎えた。株式会社中支通信機製作所に入社、社長を務める。中小企業QCの布教活動中に松前重義氏と会ったことが縁で東海大学の建学に参加し、現在同大学の監事として活躍中。

(1)氏は先ず、早稲田大学の校歌を子守唄代わりに聴いたことなど、早稲田大学との縁を懐かしそうに語ったあと、外から見た早稲田大学の良さについて語り出した。

(2)東海大学の建学にあたって、創設者松前重義氏から叱咤激励を受けたエピソードや、松前氏に見る「試練を乗り越えていく精神力の強さの必要性」について熱く語った。これは早稲田大学の安部磯雄先生、飛田秋穂先生など野球に対するひたむきな思いと共通するものがあるとのことである。また、早稲田中学のサトーハチロー氏を例に、私学の出身者に見る創造力、推進力、責任を率先して取る、嫌なことを進んでやるといった私学人の良さについても熱く触れた。私学はオープンマインドが命であり、クローズド(閉鎖的)になったら活力を失う。また早稲田大学に代表される「反骨精神」が私学が大切にしなければならない精神であると力説した。

(3)海軍での経験から、物事の見方は「点より線」「線より面」「面より立体」で捉えることが必要であることを学んだこと。また、「流水主義(流れを大切にする。流れる水は腐らず。)」 「興風(早稲田中学の校是)」 「清き流れ」を常に心に留めていることの披露があった。また、例えば学校時代の成績にこだわってその後の人生を引きずるような生き方のように、ある時の結果をもってその後の成長・変化を止めてしまう生き方を批判し、自由で多様な選択肢をもって生きていくことの大切さを強調した。世の中にはもっと面白いことがあるのに、自ら生き方を閉ざしていつてはならないとも強調した。

(4)最後に、早稲田大学の活躍にもっともっと期待したい。そして、子守唄で聴いた早稲田大学の校歌を卒業生である皆さんと一緒に歌いたい。早稲田大学は知的集団として日本の明日を切り開いていって欲しいとの熱い期待の言葉で講演を締めくくった。

(井原 徹記)



ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179

第18回会長杯コンペのお知らせ

今年度第二回の会長杯（第18回）を9月25日（日）東京五日市カントリー倶楽部で行うことになっておりましたが、台風の接近により延期となりました。改めて第二回の会長杯を下記のように実施いたしますので、皆様多数のご参加をお待ちしております。新たに参加を希望される方、奥様のご参加大いに歓迎です。携帯まで御連絡下さい。



日 時：11月20日（日）

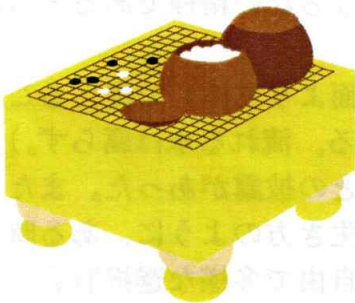
コース：東京五日市カントリー倶楽部 042-595-0111

スタート：8時29分より5組

費 用：20,950円[プレー代・昼食・パーティ費含む]

参加費：3000円

囲碁同好会

世話人 野村保夫
高 鷲 近TEL 394-0417
394-2336

●10月例会のお知らせ○

○新06年度の第1回例会は、10月22日の（土）午後1時から、いつもの市民センター別館第6会議室で開催されます。お忘れなきよう。

以上

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298

今年第5回園芸の会を下記日程で催します。今回は各自が育てた秋蒔き草花の苗の交換会です。苗をご用意でない方もどうぞお気軽にお出かけ下さい。大勢のご参加をお待ち致します。



日時：11月6日（日）15時～17時

場所：東村山市民スポーツセンタースポーツクラブ室

* 9月10日発行のニュース第102号に掲載の8月20日の園芸の会の参加者名が編集の段階で一部抜け落ちておりましたので、再掲致します。木谷夫妻、小菅宏夫人、小林（傳）高部、當間夫妻、當摩夫妻、長井夫妻、藤澤、三橋、宮、八木（勝）、山下夫妻、三宅夫妻の各氏19名でした。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 高杉修 391-8447
井垣和太 04-2924-2934



第21回の稲酔会句会は、台風余波の雨のため当初予定を変更して9月14日(水)～15日(木) 奥多摩御岳山で吟行句会を行いました。

参加者は高杉風至、井垣稲雀、幸田瑞雄、丸本北窓、内藤愼、大西回生の6名。

初日は、青梅線沢井駅から御嶽駅までの多摩川御岳溪谷遊歩道を散策して吟行。ケーブルカーで山の上に登り、宿泊先の丸山荘で夕刻まで句会を開催。

お目当ての「邯鄲」をたっぷり聴きながら、涼風の吹く850メートルの山の秋を楽しみ、夜の散歩では、ムササビに遭遇するというおまけも付きました。

二日目は、朝食後「蓮華ショウマ」の群生地を尋ねましたが残念ながら、シーズンオフとなっており、付近の散策に切り替えて、再び丸山荘に戻り2度目の吟行句会。

宿の心づくしの蕎麦をいただいて午後2時過ぎに下山、帰路に就きました。

2日間の吟行でひとり14句を作るという勉強会でしたが、同じ情景を目の当たりにしてのそれぞれの感動が様々な17字(音)の表現(囑目吟)となってくると、驚いたり、感心したり、全員が今後の作句意欲をおおいに刺激された2日間となりました。

成果の一部は今号の「俳壇」をご覧ください。

次回第22回の「稲酔会」句会は10月22日(土) 午後2時から「丸藤」でおこないます。奮ってご参加ください。

(稲雀)

俳 壇

奥多摩吟行句 (六名)

高杉風至

山荘に人影のなし新松子

邯鄲や夕べの闇の地より湧く

井垣稲雀

邯鄲を聴きつ旅寝の夢に入る

秋暁の日矢のふすまに浮かぶ湖

大西回生

邯鄲の声につつまれ山静か

見出せしれんげしようまの花一輪

幸田瑞雄

澤の井の酒に酔ひけり櫛染まる

邯鄲を尋ねて友と夜道かな

丸本北窓

児童ぬぬ山の学校秋の雲

釣人の棹の長さや秋の空

内藤愼

山間の戸毎にたわわ次郎柿

邯鄲の声を枕に山の宿

近詠句 (三名)

八木竜湖

虫しぐれ振り子の音に勝りけり

蜻蛉の眼に映りたり暮れの色

大野恵峰

十五夜の丸さ確かむ幾たびも

せせらぎの音聞きたるや曼珠沙華

菊田一平

ミシシッピーアカミガメに秋の風

ひと息にすする新蕎麦夜が来る

テニス同好会

世話人 当間 昭 治 TEL 391-6023



9月の例会は4日久米川コートで実施。
参加者は江藤夫妻、井手、市川夫妻、田島、當間の7名。
好天に恵まれ気持ちの良い汗を流しました。いよいよテニスシーズンの到来。10月、11月の予定をお知らせします。
メンバーが固定化してきましたが、是非新しい方ご参加下さい。

記

日時： 10月 1日(土) 午前 9時～午前11時
11月 5日(土) 午前 9時～午前11時
場所： 両日とも久米川コート 3

ヨガ同好会

世話人 大西 幸 夫 TEL 395-2817

17年9月の実施状況

第60回：9月5日(月)

台風14号の影響で前夜から大荒れの天候の為中止とし、連絡網により周知させて頂きました。

なお、私個人の事です、俳句の会の御岳への吟行に午後から出かける予定でしたが、同様の理由から中止となり、一日中自宅内でのんびりすごしました。

第61回：9月25日(日)

前回同様、台風17号の影響が心配されたので、中止としました。

H17年10月の予定

第60回：10月3日(月) 第61回：10月29日(土)

何れも10時00分～11時30分、東村山スポーツセンター小会議室です。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



9月例会は、9月10日ドレミにて開催。
参加者は芦田、井垣、井原、高部、高鷲、山下、内藤の7名。
採点ゲームでは本日も抱腹絶倒の場面が続出。画面に(リズムが悪い)(落ち着いて)(音程が悪い)場面が多く見られ、その都度全員大笑い。機械との相性の良い人もいて良い点数も続出しました。本日の最高点は井原、高鷲、高部各氏の

87点でした。気楽な会ですので多数の参加をお待ち致します。

次回の例会は

10月 8日【土】ドレミ 後7:00

11月は総会がありますのでお休みします。

12月は忘年カラオケ大会を企画しております。次号でご案内致します。

(内藤記)

大人の学芸会「幕末早慶戦」出演ドタバタ顛末記

山下 邦康

9月上旬、日比谷公会堂での「大人の学芸会」に請われて出演した。今回は大隈重信と福沢諭吉の終生の親交と早慶両大学創設時の事情をテーマにしたもの。大隈侯は奥島前総長、福沢諭吉は平松守彦前大分県知事がつとめ、20名ほどの国会議員が脇役を固める。

私はこの歳になってセリフを覚えるなどマップピラ御免だ、出番が少なくセリフも数行なら冷やかしか気分だと出演を承知した。

公演の一カ月前の記者会見や出陣式はあの荒井幸広、平沢勝栄、河村たかしなど若手の連中と夜遅くまで騒いだものだが、一転 解散総選挙。舞台どころではない、自分の首が危ういと総辞退だ。

それに公示中の出演は公選法にも触れる。主催者はこうした事態を予測してある程度の代役手配も覚悟していたが、現実になって大変だったらしい。地方から「オラガ先生の芝居観に行くベエ」とバス貸切で押しかけた後援会の連中もなしで、主催のフトコロ算段も狂いばなしだ。舞台も役どころの変更などもあって手順も変わり、トチリも手伝って観客を笑いの渦に巻き込んだ。

主役の奥島、平松さん 何度も衣装やカツラ替えで大変だったが、見事に役を演じられた。私も出演して勉強にもなった。早稲田大学（東京専門学校）創設時に福沢先生は大隈侯に助力を惜しまなかった。建学のノウハウから先生の手配まで我がことのように援助した。早稲田は決して大隈侯、小野梓、高田早苗たちだけで出来たのではなかったのだ。栄えある東京専門学校の開校式に肝心の大隈侯は時の政府に狙われ出席できなかった。この時、大隈に替わり開校の挨拶をしたのは福沢諭吉だった。

今回の公演にあたって稲門会の皆様にも十枚ほどチケットをお願いし、観劇に来ていただいた。つき合いとはいえ 多忙な中での来場に感謝したい。

平成世直し劇第4弾
幕末早慶戦！大隈重信と福沢諭吉
 ～万延元年のベースボール～



「独立自尊」(短説)
 「学問の独立」(大隈)
 を理想に教育世直しを実現!!

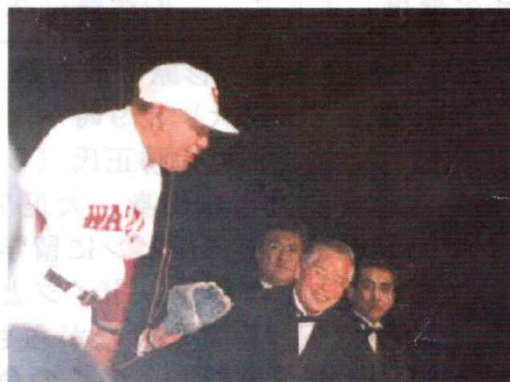
チケット問合せ グローバルネットワーク 下記連絡先
 ローションチケットで発売中
 Lコード「39170」
 tel. 0570-093-093 (電話予約24時間OK)
 ちけっとばーと 営業時間 10:00～18:30
 tel. 03-5581-7714 (土・日休み)

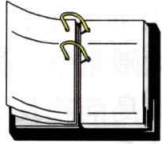
主催・事務局 グローバルネットワーク
 〒105-0003 東京都港区西新橋2-3-8藤井ビル4F
 tel. 03-3591-5542 / fax. 03-3591-5510
 E-mail oya@wonder.ocn.ne.jp
 URL http://www.yonashi.jp
 http://www.gln-network.com

会場 日比谷公会堂 (tel. 2591-6388)
 定員 2072名 (全席指定)
 開催日 9月3日(土)・9月4日(日)

9月3日(土)	17:30～20:30 (グネプロ)
1階席・2階席	¥3000
9月4日(日)	12:00～15:00 (後の部)
	16:30～19:30 (後の部)
1階席・2階席	¥5000 2階席席 ¥5000

※東の大人たちのために、いほできること
 「子どもの居場所づくり」キャンペーン
 文部科学省





今月の予定

- 1 日(土)テニス同好会
- 3 日(月)ヨガ同好会
- 8 日(土)役員会
カラオケ同好会
- 2 2 日(土)囲碁同好会
俳句同好会
- 2 3 日(日)稲門祭・ホームカミングデー
- 2 9 日(土)ヨガ同好会
- 1 1 月の日程(前半)
- 5 日(土)テニス同好会
- 6 日(日)園芸の会
- 8 日(土)役員会
- 1 3 日(日) 総会・役員会



編集局だより

編集局：井垣、伊藤

- 今年の夏は新潟の村上市に行ってきました。相変わらず燈籠調査の旅です。遠い所は家内と出かけることにして居るのですが、屏風まつりもあって結構楽しんでくれた様です。日本海が見てみたいと、駅前で借りた自転車で瀬波海岸へ辿り着いた時です。猛烈な雷雨に襲われ、慌てて更衣室の建物の底に駆け込みました。近くのホテルの従業員と、海岸で水遊びをしていた地元の中学生の女の子2人が雨舎りの仲間です。どの位時間が経ったのか、やがて雨が上がり丁寧に挨拶をして去った中学生2人が、暫くすると駆け足で戻って来ます。忘れ物をしたのかと思っていましたら、空を指さして何か叫んでいます。近づくにつれ「虹です、虹が出てます」と叫んでいるのが判りました。慌てて外に出てみると雷雨の上がった空に大きな虹が架かっているではありませんか。彼女たちは雨宿り仲間の私達に、この虹を見せるために 駆け戻って来たのです。虹も綺麗でしたが、彼女たちの優しさが雨上がりの空の様に晴れやかに美しく心にしみてきました。楽しい思い出を有り難う。
- 次号の締め切りですが、22日を第1次、29日を第二次の締め切りと致します。
- 来月の総会で記念講演をして頂く吉村正先生の率いる早稲田大学のソフトボール部が北米のNAFAのワールドシリーズに何故か極東代表(ハワイ州代表)として参加し、美事優勝杯を獲得しました。この記事は次号で詳しくお知らせいたします。(伊藤)

「日本のシンドラー杉原千畝物語・六千人の命のビザ」のご案内

放送日時：10月11日(火)夜9時～11時 日本テレビ(4ch)

監修：大正出版(株)社長 渡辺勝正氏(36商) 出演：反町隆史、飯島直子他

杉原千畝氏は岐阜県八百津出身、大正7年早稲田大学高等師範部入学、翌8年外務省ロシア語学生としてハルピンに留学の為中退。第二次世界大戦中のリトアニアに当時領事代理として勤務。ドイツと組んで戦争へ傾斜を深める日本政府とユダヤ難民との間で板挟みになりながらも、昭和15年7月ユダヤ難民に独自の判断で日本通過のビザを発行し、多くの命を救った外交官。(36商三宅良太)